

# 予算委員会 会議録

日 時 令和7年12月23日（火曜日） 午前10時48分 ～ 午前11時13分  
場 所 白杵庁舎2階 全員協議会室

## 出席委員の氏名

委員長 匹田 郁	副委員長 戸匹 映二	委員 平川 幸司
委員 甲斐 尊	委員 安東 鉄男	委員 芝田 英範
委員 河野 巧	委員 川辺 隆	委員 匹田久美子
委員 梅田 徳男	委員 広田 精治	委員 大塚 州章
委員 武生 博明	委員 吉岡 勲	委員 牧 宣雄

## オブザーバー

議長 内藤 康弘

## 欠席委員の氏名

委員 伊藤 淳 委員 奥田富美子

## 説明のため出席した者の職氏名

政策監（総務・企画担当）	安東 信二	政策監（市民担当 兼福祉保健担当）	柴田 監
財務経営課長	吉良 猛	秘書・総合政策課長	望月 裕三
秘書・総合政策課参事	内藤 健治	子ども子育て課長	竹尾 幸三
水道事業所長併上下水道課長	村上 和	水道事業所長併上下水道課 参事監	日高誠一郎
		その他関係職員	

## 出席した事務局職員の職氏名

局長 林 昌英 次長 小嶋 佳希 主幹 原 伸行 書記 工藤真里子

## 傍聴者

3名（内、記者1名）

## 会議に付した事件及び審査結果

番 号	件 名	審査結果
第 7 9 号	令和 7 年度白杵市一般会計補正予算（第 4 号）	原案可決
第 8 0 号	令和 7 年度白杵市水道事業会計補正予算（第 3 号）	原案可決

午前 1 0 時 4 8 分 開議

### ○委員長（匹田 郁）

ただいまから、予算委員会を開催いたします。

本日は傍聴の申出がありますので、許可しております。

これより議事に入ります。本委員会に付託されました議案は 2 件であります。

本日の委員会は、お手元に配付しております委員会次第により進行いたします。

なお、一般会計と特別会計の説明と質疑終了後に一般会計から順次、討論採決を行いたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

また、質疑及び答弁を行う場合の挙手の徹底をお願いいたします。

初めに、第 7 9 号議案令和 7 年度白杵市一般会計補正予算第 4 号を議題といたします。

執行部の説明を求めます。

### ◎政策監（安東信二）

本日は、追加の補正予算の議案提案に対しまして、委員会を開催していただき、誠にありがとうございます。

今回の補正は、この度、国が新たな経済政策として打ち出しました重点支援地方交付金のさらなる追加を活用した白杵市としての経済支援策の第 1 弾として実施するものでございます。

まず、白杵市としての今回の支援策を検討するに当たり、より多くの市民にということと、迅速さを心がけて組立てをいたしました。

今世間で話題のおこめ券につきましては、様々な観点から検討しまして、実施しない判断をいたしました。

また、プレミアム商品券につきましては、先ほど議場で市長も申し上げましたが、将来の効果を見越して今導入準備を進めておりますデジタル地域通貨と合わせて検討をしている段階でございまして、3 月議会にてプレミアム商品券につきましては、提案できるように準備を進めております。

以上の観点から、今回の支援策として3点の事業について、補正予算の提案がございますので、財務経営課長と水道事業所長よりご説明いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

**◎財務経営課長（吉良 猛）**

（ 令和7年度 12月補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

**○委員長（匹田 郁）**

以上で説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑は挙手をもって、お願いいたします。

**○委員（河野 巧）**

歳出ナンバー2番、おでかけ支援事業についてです。

予算をつけていただくのはありがたいんですが、どういった内容、積み上げ方式で2,000万円にいったのか、ご説明をお願いします。

**◎秘書・総合政策課長（望月裕三）**

河野委員の質問にお答えします。

積み上げの根拠ですが、対象となりますタクシー会社2社の現在の迎車実績が、月平均8,500件というふうお聞きしております。

これに関しまして、掛ける6か月分と300円という金額と合わせまして、年末年始等の需要増を見込んで約30%増の数字を掛けさせていただいて、2,000万円の数字を出させていただいています。

以上です。

**○委員（河野 巧）**

業者さんも経営的に厳しいというのもあって、物価高もあって、迎車料金を今年4月から始められたんじゃないかなと思うんですけども。そうすると、今回単発的にこういった支援を行うことで、継続してする予定があるのか、どうなのか。その辺は今後になるんですけども、担当課内では何か検討されていますでしょうか。

**◎秘書・総合政策課長（望月裕三）**

河野委員の質問にお答えします。

一応、期間は約半年間ということで定めさせていただいておりますが、まずは、今回の補助を実施させていただいて、利用促進につなげさせていただきたいというのが一つございますけれども、今のところは、まず半年間実施をしてみて、様子を見て、経済状況等を踏まえた中で今後検討していく形になろうかと考えております。

以上です。

**○委員（広田精治）**

歳入の1と2に関連して、物価高騰対応交付金ですけども、今回の直近の割当て、白杵市に対する割当てが、県が公表してましたけども、その金額と、今回の補正で支出をすることによって、幾らあと残りがあるか教えてください。

◎財務経営課長（吉良 猛）

広田委員のご質問にお答えいたします。

今回、白杵市に交付金の配分があった総額は、5億934万8,000円でした。

今回、5,700万円追加をさせていただいておりますのと、加えまして、水道のほうは債務負担をうたせてもらってます。その分が、7,300万円ございますので、それを差引まして、残りは3億7,934万8000円となっています。

以上でございます。

○委員（河野 巧）

歳出ナンバー3番、水道基本料金減免等事業ということで、今、白杵市内は、上水道と簡易水道とあると思うんですけども、今後、市のほうに移管されるところもあった場合、料金的にはどういった支出方法をとられるのかお願いします。

年度をまたぐもんですから、その後どうなのかなと思って。お願いします。

◎水道事業所長併上下水道課長（村上 和）

河野委員のご質問にお答えいたします。

簡易水道については、現金の支給を考えております。

現金の部分については、来年の4月以降の申請を受けて現金のほうで支給を考えております。

以上です。

○委員（河野 巧）

私の質問がちょっと分かりづらかったかもしれないですけど、年度をまたいで、もし、簡易水道が上水道に移管された地域があったとした場合、どういった処理されるのか、というのをお願いします。

◎水道事業所長併上下水道課長（村上 和）

河野委員のご質問にお答えいたします。

今の簡易水道から上水道にということだと思えます。一応、上水道であれば、基本料金の免除ということにさせてもらうようになると考えています。

以上です。

○委員（安東鉄男）

子育て応援手当支給事業についてお尋ねいたします。

大変、子育て世代にとってはありがたい事業だと思います。ゼロ歳から高校生年代ということで、ゼロ歳というのは、いつまでに生まれた方ですか。例えば、来年3月まで生まれたお子さんだとか、来年4月、年度変わりますけど、どの辺りを基準にしているのかお尋ねいたします。

◎子ども子育て課長（竹尾幸三）

安東委員のご質問にお答えいたします。

まず、基準日といたしまして、本年の9月に児童手当を支給されて受給しているもの、とい

うものがありまして、その時点で、受給しているゼロ歳。それから、今後3月31日までに生まれる方が対象になります。

以上です。

#### ○委員（甲斐 尊）

1点確認させてください。

冒頭、政策監の挨拶の中で、おこめ券のことについてご発言がありましたけども、それは、12月は提案しないけど、3月までちょっと検討するという意味でしょうか。

#### ◎政策監（安東信二）

甲斐委員のご質問にお答えいたします。

3月に検討するかというご質問ですが、おこめ券につきましては、実施しないという判断しております。

その理由なんですけれども、実は、市のほうでLINEによるアンケートを取らせていただきました。

12月4日から12月10日の7日間、LINEの登録者にアンケートをとりまして、登録者数は7,200人ほどなんですけれども、回答が530件ございました。

その中で、市の物価対策としてどのようなことを実施したほうが良いかということで、63%の方が、市民生活全般に対する支援をしていただきたいということでした。

その市民生活全般に対する支援の内容をお聞きしたところ、1番多かったのが、やはりプレミアム商品券と買物券です。それが合わせて73%。これに関しましては、先ほどご説明いたしました、デジタルとあわせて今準備を進めております。

おこめ券につきましては、336人中18人、5%という結果でしたので、こういう市民の意向と、あと手数料とかそういうことをいろいろ勘案して判断して、今のところ実施しないという判断をしております。

以上でございます。

#### ○委員（甲斐 尊）

恐らく理由はそういうことだと思うんですけども、もう全国的にもこれ話題になってることありますし、農林水産省の肝煎りの事業でもありますし、もしそういう決断をされたのであれば、どこの自治体でも、私がマスコミで見るとは、そんな感じですけど、首長がそういう意思表示をしてるように私は受け止めてるんですけども。

白杵市においても、トップが判断したということの意思表示をされる必要があるんじゃないかと思うんですが、いかがでしょうか。

#### ◎政策監（安東信二）

甲斐委員のご質問にお答えいたします。

全国のおこめ券を実施しない自治体の首長が、全て発表してるかどうかちょっと把握していないんですけども、甲斐委員のおっしゃる意はよく分かりますので、ご意見として承って

おきます。

以上でございます。

**○委員（河野 巧）**

甲斐委員の関連なんですけども、今いろいろ市民アンケートを行う中でLINEを活用されているというお話があったと思うんですけども、LINEの中で市民が回答しているという、位置づけ的な情報管理みたいなのがされてるんでしょうか。お願いします。

**◎政策監（安東信二）**

河野委員のご質問にお答えいたします。

市民が答えているかどうか、ということだと思えますけれども、白杵市民か白杵市民じゃないかは管理しております。

今回の第1問目が、まず市内の方ですか、という質問をしております、96%の人が市民ということで、あと答えた4%は市外の人でした。

以上でございます。

**○委員（河野 巧）**

もう1点だけ。それは、アンケートに答える側の意思表示で、それを信用して行っているというところでよろしいでしょうか。

**◎政策監（安東信二）**

河野委員のご質問にお答えいたします。

そうでございます。それを住民票とひも付けてるとか、そういうことまではしておりませんので、そこは信頼してというところでございます。

以上です。

**○委員長（匹田 郁）**

ほかにございませんか。

（ 「なし」の声 ）

**○委員長（匹田 郁）**

以上で第79号議案の質疑を終わります。

次に、第80号議案令和7年度白杵市水道事業会計補正予算第3号を議題といたします。

執行部の説明を求めます。

**◎水道事業所長併上下水道課長（村上 和）**

（ 令和7年度 12月補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

**○委員長（匹田 郁）**

以上で説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

（ 「なし」の声 ）

**○委員長（匹田 郁）**

以上で第80号議案についての質疑を終わります。

休憩いたします。

午前11時10分 休憩

---

午前11時11分 再開

**○委員長（匹田 郁）**

再開いたします。

これより第79号議案令和7年度白杵市一般会計補正予算第4号に対する討論に入ります。

（ な し ）

**○委員長（匹田 郁）**

以上で討論を終わります。

これより採決を行います。

第79号議案については、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

**○委員長（匹田 郁）**

異議なしと認めます。

よって、第79号議案については、原案のとおり可決すべきものとして決しました。

以上で第79号議案についての議案審査を終わります。

次に、特別会計に入ります。

特別会計の第80号議案令和7年度白杵市水道事業会計補正予算第3号に対する討論を行います。

（ なし ）

**○委員長（匹田 郁）**

以上で討論を終わります。

これより採決を行います。

第80号議案については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

**○委員長（匹田 郁）**

ご異議なしと認めます。

よって、第80号議案については、原案のとおり可決すべきものとして決しました。

以上で第80号議案についての議案審査を終わります。

以上で本委員会に付託を受けました議案の審査を終わります。

予算委員会を閉会いたします。

午前 11 時 13 分 閉会

---

白杵市議会委員会条例第 30 条第 1 項の規定により、ここに記録を作成する。

令和 7 年 12 月 23 日

白杵市議会

予算委員会委員長 匹田 郁